



東京浅草中央ロータリークラブ 週報

〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL : http://www.asachu-rc.jp

2013 - 2014 年度テーマ

R.I. テーマ 「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」
R.I. 会長 ロン D・バートン
地区ガバナー 吉 田 建 二
クラブテーマ 「参加し行動しよう」
クラブ会長 藤 掛 靖 元

本日の卓話

「新会長・新幹事挨拶」

藤掛会長・伊石幹事

今後の卓話予定

| | | |
|------|--|------|
| 7/10 | クラブ協議会・今年度事業計画発表 | 各委員長 |
| 7/17 | 「みなさんに知ってもらいたいマレーシアのこころ」 米留学生 モハマド・ノル・アズリンダさん | |
| 7/24 | 「築地市場と魚」 東都水産(株) 冷凍塩魚部長 赤星博之様 日本おさかなマイスター協会 事務局 大森良美様 | |
| 7/31 | 休 会 | |



2013年7月3日

第 1320 回例会

会長 藤 掛 靖 元
幹事 伊 石 佳 高



7月お誕生日祝 15日(46才) 馬場洋介君 22日(50才) 潮田幸一君

前回 (6/26 1319 回例会) の記録

来 訪 者 紹 介

◆ゲスト 0名
◆ビジター 0名

出 席 報 告

| 総会員数 | 休 会 | 出席免除 | 出 席 | 欠 席 | 出席率 | 修 正 出 席 率 |
|------|-----|------|-----|-----|--------|--------------------------|
| 46名 | 2名 | 4名 | 35名 | 6名 | 85.37% | 1317回例会修正 欠席1名・出席率97.67% |

東日本大震災で被災された皆様に一日も早い平和と復興がおとずれますようにお祈り申し上げます。このような時こそ、我々ロータリアンは『五大奉仕』を実行・実践しましょう。明日の日本と世界はみんなの手の中に！

会長報告<原田会長>

・まずは、先週土曜日に、浅草の綺麗どころを独占しての会長幹事慰労会を開いて頂き、有り難うございました。命が3年延びました。
いよいよ最後の会長報告となりました。皆さん長い間よく飽きもせず、私のご報告にお付き合い頂きました。お疲れ様でしたと心より同情申し上げます。
さて本日は、2冊の本を紹介させていただきます。
1冊は、小学館から発刊されました「浅草老舗旦那のランチ」 ¥1,470

我がクラブから、旦那の代表として、井田さんが登場しています。井田さん曰く「料亭の女将ってよくもまあと言う感じに押しが強いですね。僕なんて押しの弱いほうなので、本当に女性はたいしたもんだと思います」だそうです。

2冊目は、今月13日に晴れて執行猶予が解かれた、佐藤 優氏の「国境のインテリジェンス」です。今もアメリカではスノーデン氏の情報漏洩が追及されていますが、日本が最も弱いと言われているのがこの「インテリジェンス」のジャンルです。こ

の本は、日本のインテリジェンスの第一人者である佐藤氏が、外務省の将来を憂いて、あえて極秘情報を暴露したもので、下

手なミステリー小説よりも断突に面白い事を請け負います。一読下さい。

「国境のインテリジェンス」 徳間書店 ¥1,575

幹事報告<宮村幹事>

- ・7月のロータリーレートは1ドル99円と本部より連絡がありました。
- ・東京東江戸川ロータリークラブより例会変更のお知らせが来ております。事務所にて

ご確認下さい。

- ・那覇西ロータリークラブより50周年誌が来ております。事務所に置いておきますのでご覧下さい。

委員会報告

<藤掛次年度会長>

・WEBによる被選理事役員会

議案……………

RI規定審議会により可決された第五奉仕部門名称変更に伴うクラブ細則第7条(委員会)一部改定に関する審議

審議の要旨……………

本年4月に開催されたRI規定審議会に於いて、第五奉仕部門の名称が「新世代奉仕」から「青少年奉仕」へ変更となりました。今後、本地区に於いてもこの名称にて委員会の活動がされることとなります。当クラブに於いても地区と名称と統一した方が活動を進めるにあたって何かと円滑に行くと思われまします。また、今回の細則の一部改定につきましては、委員会の名称のみの変更であり、細則の内容に関しての変更はありません。この点から本来は細則第14条(改正)の適応であるところを、このWEB被選理事・役員会での審議により改定致したいと思います。

審議の結果…………… 可決
次年度よりクラブ細則第7条(委員会)に記載されている委員会名を「新世代奉仕委員会」から「青少年奉仕委員会」へ変更を致します。

<次年度幹事>

- ・次週、藤掛年度第1例会終了後、新理事・役員会をクラブ事務にて行います。該当者の方は本日ポケットに資料を入れました。ご出席の程お願い致します。

<東日本大震災復興委員会>

- ・頑張れ東日本被災地 がんがろう日本!の2010年度よりニコニコとして皆様からご支援を頂いてまいりました。その集計が363,000円となりました。この金額を次年度社会奉仕委員会での復興支援事業に引き継がさせていただきます。

<後上会員>

- ・6月5日仙台へ訪問した際宿泊したホテルでロータリーの会合があり、メーキャップシバナーを頂戴いたしましたこと御報告します。仙台冠クラブで8名で会合してました。

ニコニコボックス

<原田会長、宮村幹事>

- ・会員の皆様1年間ご協力ありがとうございました。
- ・先日は慰労会にご招待いただきありがとうございました。感謝、感謝です。

<植木、松崎、永井、後上、太田、藤掛、小池、天笠、大塚、関原、伊石、藤田、吉田、小林(雅)、長島、中村、田村、立野、井田、潮田、海内、長沼、尾泉、岩田、山尾>

- ・原田会長、宮村幹事一年間を見事クリア、お疲れ様でした。

<植木、松崎、永井、太田、藤掛、大塚>

- ・原田会長、宮村幹事、本日の卓話よろしくお願ひ致します。

<藤掛>

- ・この度、当社の副社長藤嶋千広が代表取締役社長に就任いたしました。また中国の子会社も3年目を迎えました。私は代表取締役会長として従来通り印鑑とお金を握っております。皆さんに通知を出した後、無借金経営の夢を見ました。早く楽になりたいのは私だけでしょうか?

<天笠>

- ・長沼さん、民主党の中山さんの当選おめでとうございます。ご苦労様でした。

<高木>

- ・結婚記念日の花束ありがとうございます。修業は続きます。

<大塚、関原、山尾、尾泉>

- ・会報委員会より、一年間皆様に大変お世話になりました。何とか無事終わりました。ありがとうございます。

<出席委員会一同>

- ・出席ありがとうございます。今期は100%

出席は2回だけでしたが、来期はそれ以上になることを願い今期は本当にありがとうございました。

<SAA一同>

- ・会員皆様のお陰で一年間無事に終える事ができました。ありがとうございました。

<松本、海内>

- ・富士山、世界遺産登録おめでとう。

<太田、藤掛、長島、上野、園部>

- ・東日本大震災より2年、悲しみや苦難を乗り越え絆新たに！ がんばろう東日本、立ち上がれ日本！

卓 話



会長退任挨拶

会長 原田 毅

いよいよ、今日という日がやって参りました。皆さんの絶大なるクラブ運営へのご協力に心より感謝申し上げます。有り難うございました。嬉しい事が沢山、そして悲しい事が若干ありましたが、その嬉しい事の筆頭は、何と言っても今期の第1例会に山尾さんが帰ってきて頂いた事、そして同時に34歳という若武者の立野君の入会式からの出発が出来たという事でありました。そして、悲しかった事の第一は、3.11の後遺症で藤野会員が退会せざるを得なくなった事でしたが、近い将来復帰される事を念願しています。今期は「クラブライフの充実で、ロータリーの魅力を語ろう！」と言う旗を掲げましたが、プログラム委員会の周到な卓話者準備、あらゆる会合を準備し、盛り上げて頂いた親睦委員

会と、SAAの連携プレー。毎週の週報を確実に発刊して頂いた会報委員会、毎週誰よりも早く来場し、皆を叱咤激励して頂いた出席委員会、2度の炉辺会合とクラブフォーラムを企画し、新入会員のオリエンテーションをばっちりやって頂いた情報委員会、増強委員会等それぞれの委員会の皆様の献身的な協力を頂きまして、今期を終える事が出来ました。

今期は45回の例会が有りました。その内1例会は3クラブ合同例会と言う事で、残り44例会で会長報告をするという栄誉を頂きました。

せっかく頂いた自己研鑽のチャンスでありますので、皆さんのお役に立つ情報、今伝えたい事、感動した事、驚いた事等々、自分が気になった事は極力メモにして収集していました

が、5分話すと長いと言われるし、今日は何も有りませんとは言えないし、皆さんの貴重な時間を44回も頂くと言う事で、これが最も勉強に為りました。

今振り返りますと、44回の会長報告の内19回がロータリー関係の話、残り25回で、時事問題、ノンフィクション、歴史問題、その他のお話をしたようです。皆さんには大変にご迷惑で有ったかもしれませんが、お許し下さい。

今回の私の大きなテーマの一つは、縁の下の力持ちである会員の奥様方が、楽しみにして頂いて参加できる会を増やしたいと言う事で、クリスマス家族会を含め4回の夜間例会を設定しました。9月の汐留の夜景を楽しみながらのロイヤルパークホテル、1月の東京スカイツリー見学を兼ねて、フランス料理を楽しんだ1300回記念例会、そして先月奇しくも、東京スカイツリー開園1周年記念日に当たったその日、12色に変容するツリーを見ながら、ギターとアコーディオンのショータイムを楽しみながらの最終夜間例会と、沢山のご夫妻で参加頂きました。参加して頂いた奥様方に心からの感謝をお伝え下さい。

また2月の沖縄の地区大会は、日程が平日のど真ん中と言う事で、参加者は12名でしたが、やはり、一緒にそこで時間空間を共にすると言う事は、他に変わりたい体験で、参加者一同大変に楽しい2泊3日を過ごさせて頂きました。

ロータリーの基本は、参加してこそその楽しさが分かると言う事にあると思います。

今後もチャンスが有る限り、一人でも多くの参加を希望します。

うちのクラブの素晴らしさは、何時もまじめに皆で考え取り組むから面白い。

宮村幹事の念願だった葛飾東RCとの合同例会も開催できました。

東日本大震災復興支援としては、支援復興メニューの献立、ローターアクトの支援位しか出来なかった。現地視察等は又の機会にお願いしたいと思います。

ところで、我がクラブも約7割の会員32名が60歳を超えました。お一人お一人が益々大事な体です。私もそうですが、最近、からだの不調を訴える人が随分増えてきたような気がします。駅の階段は歩いて登るとか、毎日少しづつ歩くとか、吸って4秒、吐いて8秒のロングブレスで歩くとか、皆さんそれぞれに体のケアをして頂きたいと本気で考えます。縁あってこのクラブで出会えた我々であります。「青春訓」に

人は信念と共に若く
疑惑と共に老ゆる。

人は自信と共に若く
恐怖と共に老ゆる。

希望ある限り若く
失望と共に老い朽ちる。

と有りますが、我が人生に益々の信念を持ち、自信と希望に溢れた日々を共に過ごしたいと念じます。1年間のご協力に心より感謝申し上げます。

最後に、1年間小生を支え続けて頂いた宮村幹事に感謝すると共に、次年度の藤掛会長、伊石幹事への絶大なるご支援をお願いしまして御礼の言葉に換えさせて頂きます。

有り難うございました。



幹事退任挨拶

幹事 宮村 義男

愈々最後の例会を迎える事になりました。会員の皆様には一年間至らぬ幹事で大変ご迷惑をお掛け致しましたことをまず最初にお詫び致します。

幹事を引き受け最初の仕事が地区協議会出席でした。そこで幹事の役割を勉強させて頂き自分の目標として

- 1、会長を補佐する女房役に徹する
- 2、クラブを支える縁の下の力になる
- 3、出過ぎず、目立たず、確実に

を掲げました。

本年度は行事の中で一番緊張するガバナー公式訪問を8月29日と早い時期に迎え、皆様のご協力のもと何とか無事に行う事が出来たのが幹事としての自信になったのかなと思います。

9月19日 汐留ロイヤルパークホテル

12月19日 浅草ビューホテルでの
クリスマス家族会

1月23日 東京スカイツリー
1300回記念移動例会

5月22日 浅草ビューホテル

と4回行われた夜間例会、2回の事業報告会及び参加者が多少少人数でしたが、沖縄で開催された地区大会等、色々な事業もなんとか無事に済みます事が出来ました。

本年度新たに興した事業としては、念願の東京葛飾東ロータリークラブとの合同例会を開催することが出来ました。少数の反対意見も有りましたが、大多数の会員の方がやって良かった、あるいは年2、3回やった方が良い等の好意的意見でした。又、会員名簿を従来のABC順より新たにあいうえお順に変更作成致しました。

本年度の例会は本日の例会が最後ですが、幹事としての任期は6月30日まで後数日残しておりますので、最後まで頑張って勤めさせていただきます。一年間皆様にはご指導、ご協力頂き本当に有難う御座いました。改めて御礼申し上げ幹事の挨拶にかえさせていただきます。

ほんの一言

京の川床 (酔蜻蛉)

先日、クラブのメンバーと飲んでいた際、京都の川床(ユカ)の話題がでて、隅田川にも同様な企画を検討しているとのことだが、以外と川床が知られていないようなので、聞きかじりをご披露したい。京の川床は、桃山時代後期、裕福な人々が鴨川の中洲や浅瀬に床机(ショウギ)を設け、遠方からの客をもてなしたのが始まりと言われている。

ここで、著名な京の川床をご紹介します。

「鴨川の納涼床」は、二条から五条にかけて川面に建ち並ぶお店が、河原にセリ出した特設の座敷で川風に涼みながらの味わう料理は格別――。

「貴船の川床」は、貴船川の清流の数十センチに作られた川床は「京の奥座敷」と呼ばれるほど、その歴史は長い。

「高雄の皮床」は、山の自然美に心洗われるようで、清滝川の音を聞きながら、川床で涼しく料理が楽しめる。屋根があるので雨の日も安心である。

「鷹ヶ峯の溪涼床」は、壮大な庭園を縫うように流れる紙屋川の畔に張り出した溪涼床で市中の喧騒を離れ、静かなひとときが味わえる幻想的な舞台といえる。

5月から9月ごろまで、楽しむことができるが、さて、皆さんは何処をご所望か――。



教育資金贈与について (渡辺)

祖父母から孫へ教育資金を贈与した場合、1,500万円まで非課税とされるという話はだいぶ広まってきました。でも、来年あるいは再来年から始まると考えている人も多いようです。実はもう始まっているのです。この制度についてももう少し詳しく説明します。非課税にするためにはただ単に祖父母から孫にお金を渡しただけではダメです。金融機関と「教育資金管理契約」を結び、もらった方が30歳になるまで、贈与された教育資金の範囲内で管理してもらう必要があります。

贈与した祖父母が死亡してしまった場合、贈与された資金はどのように扱われるのか。気にする必要はありません。贈与者が死亡しても教育資金管理契約は継続されます。

この契約が解約されるのは ①もらった人が30歳になった場合 ②もらった人が亡くなった場合 ③管理口座の残高がゼロになった場合 です。そして、受贈者が30歳になった時、残高が残っていればその額に贈与税がかかります。

では教育資金とはどういうものなのか。下記のようなものは教育資金とは見られないようです。

- ① 大学の下宿代
- ② 留学の渡航費や滞在費
- ③ 娯楽目的のコンサート費用
- ④ 学習塾のテキストを一般の書店で購入した場合
- ⑤ ゲームやカラオケ、手品、占いなどの教室費用
- ⑥ カジノの手法を教える教室などの賭博関連費用



「東函」 今期の週報は渡辺委員長を筆頭に精鋭? 4名(岩田、園部、松本、山尾) あい務めます。

至らぬ点があろうかと存じますが、ご最良の程、宜しく願い申し上げます。